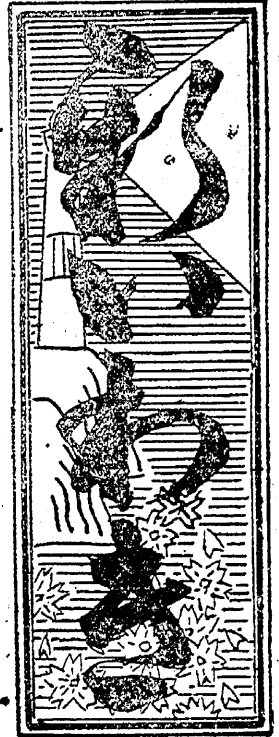


【刊夕日五十月二十】



日曜大祭日
休
郵月 廿五
部税 十五
一 行四〇
行所 指定廿
印 入半谷政
行 人半谷政
平 南問書 局
新 いはき新聞社

今日鐵道のボーナス

意外なる三萬八千圓 欠員を補充しない現員の 仕事負擔に恵まれたもの

諸物價が極端に暴落して収入はあつて上局の意向は依然のまゝで、甚もと不景氣を知らない月給生活者に、棚ボタのボーナス皮切として、鐵道員のを既報したが、平譯には、九百圓を算してゐるが此の平均六十圓で給與別を上げ日十一時から水戸運輸事務所の會計出張して給與された同總額は幾分の減額あるものと豫期されたに反し昨年と殆んど同額なる對遇で

中央市に羽振を上げる

本縣産米の品評競賣 來る十六日神深兩市場で 四十種八百俵に上る出品

本縣穀物検査所が過般全縣すべく奔走されてゐたこと、産米販賣取引等級格差協議會に於て縣産米に對する主張を認められたので更に販賣を認めることになつた。出品は合計四ヶ點八百俵で更に東京市深川及び神田川、兩市場に托し、縣下各地産米の品評を得たる上に之れを競賣に付す。計劃で各穀檢支所及び出張所を経て約一千俵を出品

詩人の短歌

三ツ二ツツ、
「木枯」
木枯の荒る、夜ふけて歌
つくり赤彦の前に吾はありにき

「密柑」
一寸待てを心づくしく伯
母の手の美しき密柑に子
は笑みにけり
南より來た客らし網棚に
枝折り添へし密柑籠あり
打仰ぐ空のふかき山畑
のみかんこ、だくいろいろ
きてをり
戸棚より密柑ひとつを平
にとりてみは、にせがみ
にこやかに食む

健康

百パーセントの 平署管内に於ける 乳牛成績

平署では去月廿四日から本月十一日まで土屋技手により畜牛結核病防疫法による乳牛結核病検査を施行されたるが、検査牛九十五頭の平均成績は百パーセントの健康を維持したものと認められた。

石城町村長 支會總會 十八日平町會 議事堂に於て

石城郡町村長會では來る十八日午前十時から平町會月同店に被雇中買上代金三議事堂に於て支會總會を開十九圓を横領費消してゐた備の等であるが協議事項はること發覺此程平署に檢舉明年度學業その他に關する取調を受けた

明春早々の舌の彩え 男女青年の雄辯大會 一月三日平町聚樂館にて 一等には縣大會の選手權

聯合會 年雄辯大會 を催すことになつたが同會 に於ける優秀者を郡聯合會 年團の委嘱により明年度の 縣聯合青年雄辯大會に出場 する部代表選手權を賦與さ れる筈で出場

授與し

縣大會の選 手は一等に與ふるもので出 席の場合旅費を補助する筈

授與し 縣大會の選 手は一等に與ふるもので出 席の場合旅費を補助する筈

賣上金を 横領する 炭屋の番頭が 三十九圓

平町古鍛冶町木炭商會川安治方の番頭水戸市川田横町生れ菅原保則(三)は本年九八日午前十時から平町會月同店に被雇中買上代金三議事堂に於て支會總會を開十九圓を横領費消してゐた備の等であるが協議事項はること發覺此程平署に檢舉明年度學業その他に關する取調を受けた

政府買上の希望米 石城から三千俵位か 地元取引に煽りを見せて 平町米商間の買入れ稍高

不漁の爲干物と雜魚 平市場は品薄でヤ高 行商連には此の方が得か 打撃は、云ふ迄もな

俳句

白きを 見れば 満莊主人

霜柱輪乘りのこまのひづ
めかな 重厚
朝早く調馬の爲めに出掛けし懸は雪を落とす山を懸ひ
たら昨夜からの寒さに馬場しがると云ふ屋敷を繞らす
一面に霜柱が立つて居る高塚の忍び返しにも置い
霜柱を踏碎かせながらタツて曉の月影に白々と見え渡
りたるふと見れば雲とも
まがふばかり鏡き懸の懸と
まがふばかり鏡き懸の懸と
まがふばかり鏡き懸の懸と

婚姻 平町宇南町一三 登坂保藏(二八) 左記の如くである と仙臺市通坊小路八 松居美恵 (二四)と十二月十三日

若松聯隊の 入營宿舍割 明年一月十日若松聯隊に入 營する宿舍割は此程決定し まで上るだらうと見る向 もあるが買上

検査五 等十三圓廿 石城地方の米價は不景氣の質を控除して手取七圓弱位 爲め下押一方であつたが政 府買上げの發表から稍高の 好調を迎ひ二十五日平町米商 間の買入は

馬鹿安

であつたが 向後の成ゆきは前記政府の 買上値警城五等七圓五十二 錢に對比し一俵に付五十錢 乃至六十錢の俵裝費並に運

馬鹿安 であつたが 向後の成ゆきは前記政府の 買上値警城五等七圓五十二 錢に對比し一俵に付五十錢 乃至六十錢の俵裝費並に運

一時期的 の煽りでは 到底そこまで行きそうは見 込なく精々一畝十三圓卅錢 前後が最上でないかと云は れてゐる因に同地方政府買 上げの希望米は既に 決意せ るもの植甲 町の千二百俵で勿來、四倉 その他を合すれば三千俵位 に達する模様である

平魚市 場は一日僅 であつた 千もの鰻類通し、一籠 (十尾)一錢乃至一錢二厘 石もら、のどぐろ各六割 やなぎ、一割、ひらめ 二五割、むつ八割、から す三割(以上)

平魚市

場は一日僅 であつた 千もの鰻類通し、一籠 (十尾)一錢乃至一錢二厘 石もら、のどぐろ各六割 やなぎ、一割、ひらめ 二五割、むつ八割、から す三割(以上)

平魚市 場は一日僅 であつた 千もの鰻類通し、一籠 (十尾)一錢乃至一錢二厘 石もら、のどぐろ各六割 やなぎ、一割、ひらめ 二五割、むつ八割、から す三割(以上)

産米の改良に就て

米調の巻

新しくして粗の分は再び粗粉を行ひて前回の如く繰返して磨たる玄米を二番挽米と稱して第二の良米である之れを前回の一番挽米と相混して萬石返しにかけ死細米及び碎米等を充分に除去するのである。而してまた一回通して尙ほ不充分なる場合は更に繰回通しにかけ之れにて充分なりと認めらるるまで努むるのである。然る後に唐箕の外外を完全に除掃して右に得たる玄米を八念に吹きかけ塵芥を完全に除去して初めて精選したる玄米が生成するのである。而して残れる糠は三番挽き米になるのであるが、之れは劣等の米が生ずるのである故に區別して二番挽き米に加いず自家用飯米に向けるか或は賣らんとすれば別に仕上げて精選して別の俵に入れて賣るを得策とするものである。何となれば三番挽き米は少量であり其少量の劣等米を多量の食米に混合すれば良米をも劣等米に化せしめ甚だ不得策である故に心すべき事である。

玉屋商店
平町四丁目 電話六五六番

七五三祝と

御歳暮御贈答品

子供服	オバー	ワイシャツ	ネクタイ	箱入タオル	化粧石鹸	半打三十錠	カクニ石鹸	三ヶ三十錠
子供服	オバー	ワイシャツ	ネクタイ	箱入タオル	化粧石鹸	半打三十錠	カクニ石鹸	三ヶ三十錠

ツルヤから!
電話一四〇

朝日
石綿セメント製
朝日煙突

煙突は 暖かいお飲物 暖かい御料理

金屋商店

外科、小児科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平町、電話五二三番

高久病院
院長 醫學士 高久忠

召上りせまり

うまくて……
品がよい……

カフェエー
タヒラ食堂

電話二六〇

諸毒下しの大妙薬

安流丸

特約 山野邊藥局

冬のサロン

暖房装置完備しました
暖かいお飲物
暖かい御料理

そしてカクテル種々
洋食通の季節になりました
ドーゾ御来店を……

田町 電話三五二番

模範縫裁

高島屋の洋服

平町駅前 電話三八六番

注文部は各種破格の勉強

表代城磐 酒銘

美味味経濟

油醬のマヤ

山崎合名會社

ふゆの通學服

斷然特賣の超尖端

小學生用長ズボン付	特製	95錢	ヨリ
	極上品	140錢	ヨリ
中學生用	特製	170錢	ヨリ
	極上品	250錢	ヨリ

買良き店 5丁目
モリタヤ洋品店
電話 352番

驚異的の効果を有する婦人薬

座薬 美神丸
内服薬 美神湯

婦人病に悩む人々に一度の實驗を勧む

平町代理店 平町五丁目角
山野邊藥局

入院應需

院醫沼藤

番七〇五話電

冬物入荷 荷澤山

伊関吳服店